

令和3年度 2学期の学校評価アンケートの結果について

本校では、1学期末・2学期末に児童と保護者の皆様を対象にアクションプランの評価（学校評価）を実施しています。このアンケート結果を大切にしながら、今後の学校教育活動に生かしていきたいと思っております。



【児童用】回収率93.8%（1学期100%）

番号	診断内容	はい	いいえ	1学期
かしく	1 授業にやる気をもってのぞみ、先生や友達と協力し合って学習できましたか。	97%	3%	94% ↗
	2 授業では、自分の考えを書いたり、話したりできるようになりましたか。	91%	9%	87% ↗
	3 授業で、先生や友達の話最後までしっかり聞けるようになりましたか。	97%	3%	94% ↗
	4 授業では学習したことが分かるようになりましたか。	97%	3%	95% ↗
つよく	5 晴れた日は、外で遊ぶなど、体力づくりに進んで取り組んでいますか。	76%	24%	79% ↘
	6 健康を考えて、早く寝るようにしていますか。	79%	21%	77% ↗
	7 安全に気を付けて行動していますか。 (廊下の歩き方、避難訓練、登下校、休み時間の過ごし方)	94%	6%	90% ↗
	8 新しい生活の仕方を意識して生活していますか。 (朝の検温、消毒、マスク、手洗い、話さず食事)	97%	3%	94% ↗
美しく	9 自分から大きな声で挨拶ができるようになりましたか。	83%	17%	84% ↘
	10 友達や学級、みんなのためになることを、進んでできるようになりましたか。	91%	9%	88% ↗
	11 美しい学校を目指して清掃に取組、後始末まできちんとしていますか。	96%	4%	94% ↗

【保護者用】回収率80.9%（1学期84.5%）

番号	診断内容	はい	いいえ	1学期
かしく	1 教育目標について理解している。	89%	11%	92% ↘
	2 学校へ行くのを楽しみにしている。	91%	9%	94% ↘
	3 授業が分かりやすいと言っている。	94%	6%	93% ↗
	4 先生や友達にほめられたり認められたりすることがある。	95%	5%	93% ↗
	5 家庭では、お子さんのよさをほめたり認めたりしている。	95%	5%	98% ↘
つよく	6 体を動かして遊んだり運動したりしている。	86%	14%	90% ↘
	7 お子さんの健康を考えて早く寝るようにしている。	80%	20%	89% ↘
	8 お子さん、登下校や避難訓練の様子、非常時の行動等、安全について話し合うことがある。	81%	19%	83% ↘
	9 家庭では、新しい生活様式を意識している。	98%	2%	99% ↘
美しく	10 友達や近所の人、地域の方に明るい挨拶をしている。	83%	17%	85% ↘
	11 人のためになること役に立つことをしようとしている。	89%	11%	87% ↗
	12 友達に対して優しい言葉遣いをしている。	89%	11%	91% ↘
	13 家庭で自分の物の片付けやお手伝いをしている。	77%	23%	77% →

具体的な達成目標

◆重点目標：地域や環境、人とのつながりを大切にし、進んで活動する子供の育成		
かしく 主体的・協働的に学ぶ態度と話す・聞く・表現する力の育成 ○主体的に授業に臨み、ペアやグループ学習等を通して協働的に学んでいる。(85%) ○友達や先生の話聞き、自分の考えをまとめたり伝えたりする。(85%)	つよく 健康や安全への関心、何事にも粘り強く取り組む意欲の育成 ○自分の健康を考えて、運動したり、早く寝たりする。(85%) ○新しい生活様式を意識して生活している。(90%)	美しく 互いを認め合い、思いやりの心をもって、協力しようとする心の育成 ○自分から進んで挨拶をしたり、学校を美しくしようと美化活動に努めたりする。(85%)

かしく 「主体的・協働的に学ぶ態度と話す・聞く・表現する力の育成」：児童平均 95.5% 保護者平均 94.6%

つよく 「健康や安全への関心、何事にも粘り強く取り組む意欲の育成」：児童平均 86.5% 保護者平均 86.2%

美しく 「互いを認め合い、思いやりの心をもって、協力しようとする心の育成」：児童平均 90% 保護者平均 84.5%



「体力づくり」に関しては、コロナ禍ということもあり、課題が見られました。また、「健康を考えて早く寝る」に関しては、高学年になるに従い、課題が見られます。小学生のうちに、メディアとの上手な付き合い方や効率的な時間の使い方を学んでほしいと思います。ご家庭での声かけもよろしくお願ひします。

「家庭で自分の物の片付けやお手伝いをしている」に関しては、77%という結果でした。家族の一員としての自覚をもつことができるよう、家庭での役割をはっきりするとよいかもしれません。また、曜日や時間を決めておくこと習慣化されると思います。そして、何より「ありがとう」「助かったよ」等の一言が、次にもやろうと子供を動かすことにつながると思います。